

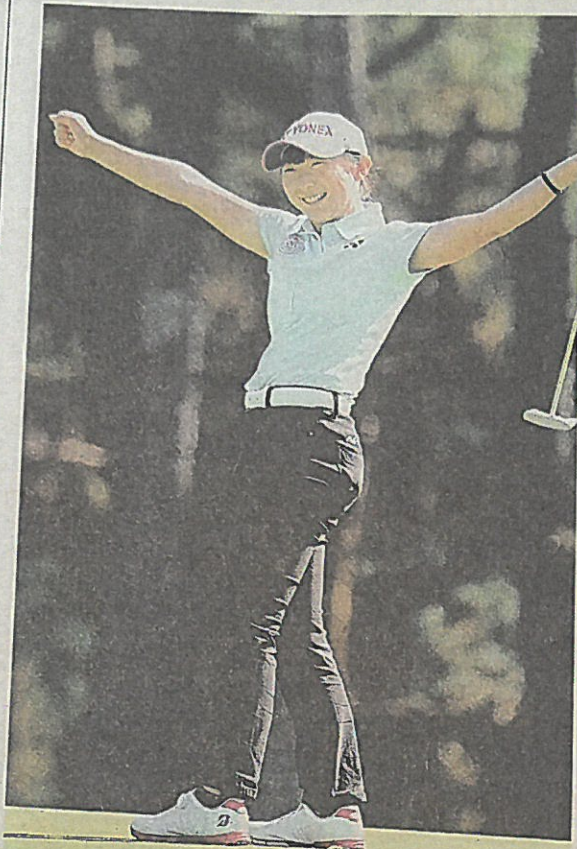
日大高・井戸川

全試合勝利 日本V貢献

日章高・永嶋

アジアパシフィック
ジュニアゴルフ

米ハワイと日本の中高
生ゴルフアがマッチア
レーで競う第11回アジア



バーディーパットを沈め、勝負を決めた永嶋花音＝5番グリーン

た。この日までの獲得ポイント
は初日(フオーボール)が日本7・5、ハ
ワイ0・5。2日目(フ
オアサム)は日本8、ハ
ワイ0。3日間の通算獲
得ポイントは日本が29、
ハワイが3となり、日本
が4大会連続9度目の優
勝を果たした。

本県から日本代表入り
している永嶋花音(日章
学園高)は、前半9ホ
ールで3アップとリード。
後半も3ホール連続でポ
イントを奪い6アンド4
で勝利。
同じく本県の井戸川純
平(宮崎日大高)は、先

制を許したが、すぐに立
て直し2アップで折り返
し。後半もショットがさ
え5アンド4で逃げ切つ
た。

県勢の2人は3日間と
も勝利し、日本の優勝に
貢献した。(宮本武英)

ショットが復調

○：国際試合初出場と
なった永嶋花音(日章学
園高)は、前日まで不安
定だったショットが復調
し、快勝した。

ドライバー、アプロ
チとも申し分なく、イン
スタートの前半を3アッ
プ。後半も好調なショッ
トを武器に、ドゥミール
となった5番(パー
4)は、3層のバーディ
ーチャンスにつけた。

「ここを決めると入念に
ラインを読み見事に沈め
ると、両手を掲げ喜んだ。
3日間のラウンドすべ
てに勝利し「チームの仲
間にも助けてもらい、勝
つことができた。優勝に
貢献できてうれしい」と
笑顔を見せた。

力強いショットを放つ井戸川純平＝5番フ



ミス引きずらず

○：井戸川純平(宮崎
日大高)はスタートの1
番ティーショットを「左
に引つ掛けた」と松林へ
打ち込みダブルボギー。
しかし、ミスを引きずる
ことなく2番ですぐにポ
イントを奪い返すと勢い
に乗った。
2アップで折り返す
と、後半は「アイアンと

パットが最高だった」。
12番で8層のバーディ
ーパットを沈めると、続
く13、14番もピンそばに
つげ連続バーディーとし、
一気に勝負を決めた。
井戸川は「海外選手の
飛距離もすごかったが、
国内トップレベルの選手
の戦略や駆け引き、技術
面も勉強になった」と
刺激を受けた様子だっ
た。